

# やよいっ子

- ㊦ やさしく 助け合う子 (心)
  - ㊧ よく学び よく考える子 (頭)
  - ㊨ いきいき元気に活動する子(体)
- ～「凡事徹底」で気持ちのよい学校にしよう～  
文責 校長 杉本光史



令和2年6月1日現在 児童数 819名

〒841-0005 佐賀県鳥栖市弥生が丘4丁目329番地 Tel.0942-48-3100

第3号 令和2年6月3日(水)

弥生が丘小学校HP 最新情報満載! URL <https://www.education.saga.jp/hp/yayoigaoka-e/>

## 「凡事徹底」を大切にします!

松下電器(現パナソニック)の創業者である松下幸之助氏は、取引先の企業を訪問すると、経営がうまくいっているかどうかを瞬時に見抜かれたそうです。松下氏の評価基準は3つだけ、①あいさつ②整理整頓③トイレ掃除だったそうです。この3つを見れば、その会社の経営状態は判ると言われたそうですが、これは、学校や家庭においても当てはまることだと思います。

例えば、ごみが落ちていれば拾う、要らない物は捨てる、必要なものはいつでも取り出せるようにしておく、その日のうちにやらなければならないものはやり上げる、月遅れのカレンダーはめくるなど、このような目の前の「**当たり前のことを当たり前にする**」ことが、特別なことよりずっと大切だという教えです。

挨拶を交わすことによって確実にコミュニケーションの輪は広がりますし、掃除をすることによってすがすがしい気持ちになりますし、トイレを掃除することにより心が磨かれます。そして快適な環境が創り出され、もっと気持ちのよい学校になっていきます。あいさつ、整理整頓、トイレ掃除など、当たり前のことを当たり前により続け、やり切ることを「**凡事徹底**」と言います。



本校では、この「**凡事徹底**」の精神を大切に指導にあたっていますが、全校共通の取組として、まず「**返事・あいさつ・靴そろえ**」を頑張っています。子供たちには6月の全校朝会で次のようにお話ししました。

## 6月の主な行事予定

- 6月 1日(月) 心臓検診(1年)9:30～
- 2日(火) 全校朝会(TV放送)、視力検査①6-1②6-2③6-3
- 3日(水) 視力検査①6-4②6-5③5-5、下校(全)14:45
- 4日(木) 歯磨き大会(5年)
- 5日(金) 視力検査①5-1②4-1③4-2
- 8日(月) 視力検査①4-3②4-4③3-1
- 9日(火) 視力検査①3-2②3-3③3-4
- 10日(水) 視力検査①5-3②5-2③5-4、代表委員会  
鳥栖市いじめ・いのちを考える日、SC来校日  
下校(123年)14:45(456年)15:35
- 12日(金) フッ化物洗口、視力検査①2-1②2-2③2-3
- 15日(月) 視力検査②2-4③1-1
- 16日(火) 児童集会(昼:TV放送)、腎臓検診(二次)
- 17日(水) 視力検査②1-2③1-3、下校(全)14:45
- 18日(木) 聴力検査①5-1②5-2③5-3
- 19日(金) フッ化物洗口、聴力検査①5-4②5-5③3-1  
プール掃除6年(学級ごとに)、安全点検
- 22日(月) 聴力検査①3-2②3-3③3-4
- 23日(火) 聴力検査①2-1②2-2③2-3
- 24日(水) 聴力検査①2-4②1-1③1-2  
下校(123年)14:45(456年)15:35
- 25日(木) 聴力検査②1-3
- 26日(金) フッ化物洗口、校納金引き落とし日
- 30日(火) 生活朝会(TV放送)

## 鳥栖市「いじめ・いのちの日」について

鳥栖市では、毎月10日を「いじめ・いのちを考える日」と設定し、各小中学校で、自他の言動を振り返らせ、反省や決意、他への思いやりを意識させる様々な取り組みを行っています。

今年は、新型コロナウイルス感染症を理由とした差別やいじめの未然防止にも注意深く取り組む必要があります。



本校でも、様々な取組を行って、いじめは「しない・させない・許さない」を徹底していきたいと思っております。

## 登校班よろしくお願ひします



帽子左側ニバッジ着用

新しい登校班では、班長バッジ、副班長バッジをつけ、班長を先頭に、副班長を最後尾にして、一列で登校できているでしょうか?

元気なあいさつもがんばれるといいですね。地域の皆様や保護者の皆様からの声かけが励みになっております。今後ともよろしくお願ひいたします。

## 今年もプールでの学習を実施します

鳥栖市立小中学校では、3密を避けることに留意して、今年度もプールでの授業を行うことにしました。

更衣場所や活動中の間隔の確保のため、それぞれの時間は各学級単独でのプール使用とします。複数の学級での使用を避けると、週1回程度に減ってしまいますが、授業方法など工夫していきます。諸注意のプリントも配布されています。ご確認ください。



## 6月講話「返事・あいさつ・靴そろえ」

各教室にこれ(下)が貼ってありますね。読んでみましょう。

気持ちのよい学校に!



名前を呼んだ時に、大きな明るい声で「ハイ」の返事をしてくれると、すごくすがすがしくて気持ちよくなります。「ハイ」の返事を相手に届くはっきりと大きな声でできる人は、自分を大事にしてとてもかっこよくなる人です。

あいさつされるとみんな気持ちいいですね。お互い顔を見合わせてするあいさつは、味方ですよというやさしい気持ちが伝わるから気持ちよくなるの

です。元気な大きな声で自分からするあいさつは、された人もした人も必ず気持ちよくなります。

靴やはきもののそろい方は、みなさんの今の気持ちを表しています。だから、心が落ち着いていれば、はきものはきちんと揃っています。トイレのスリッパや靴箱の靴が、きちんとかかとまで揃っている学校が、気持ちのよい学校です。

「返事・あいさつ・靴そろえ」は、特別なことではなくて、するのが当たり前のことです。でも、みんなでやり続けるのは案外難しく、でもやり続けることで知らないうちにみんなが成長して、弥生が丘小が気持ちのよい学校になります。当たり前のことを当たり前により続けること、やり切ることを自分で考えたり、各学級で話し合ったりして見つけられるといいですね。6年生にお願いです。下級生は6年生の真似をします。だから6年生がいつもお手本を見せてくれると、学校全体がとてもよくなります。6年生を頼りにしています。